



小野市立旭丘中学校 校是「自尊互敬」

学 校 だ よ り

平成29年6月13日
小野市立旭丘中学校
TEL 0794-63-2750

平成29年度 旭丘中学校の始動

平成29年度が始まり約2ヶ月が過ぎました。4月に着任しましたが、本校には教諭時代に計3度、延べ14年間にわたりお世話になっています。個人的な懐かしさとともに、生徒たちの日々の言動から「規律と節度」「活力と豊かな感性」といったものが強く伝わってきて、頼もしさと誇らしさを感じます。これまでの校長先生をはじめとする先生方と保護者・地域の方々がいっしょに創り上げてこられた「伝統」を改めて強く感じている毎日です。

さて、今年度も校区内3小学校との連携を深め、「社会的自立への基盤づくり」をめざす小中一貫教育に取り組みます。そして、本校開校以来の校是「自尊互敬」を大切な支えとし「地域に貢献し愛される学校」「新たな伝統と校風を創り出す学校」づくりをめざし教育活動を推進していきます。引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 駒田 一敏

【平成29年度 学校教育目標】

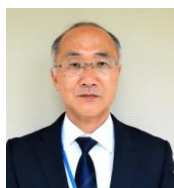
「規律・活力」「豊かな感性」を育む校風づくり
—互いに磨き合い、志を抱く教育活動の実現—

【平成29年度 生徒会スローガン】

『協～笑顔・信頼・思いやり～』

今年度着任した先生たち

4月に新たに着任した先生を紹介します。新たに8人の先生が、旭丘中学校に新しい魅力を醸成してくれます。若い先生から、中堅・ベテランと言われる先生まで教職員一丸となって教育活動に全力を注ぎます。



駒田一敏 学校長
兵庫教育大学附属中学校から赴任。旭丘中へは4度目の赴任。教科は保健体育。



石田由美 教頭先生
小野中学校から赴任。7年生1組の国語を受け持っています。



藤岡くるみ 先生
7年生～9年生の家庭科を担当。小野中学校から赴任。7年生副担任



藤井康代 先生
7年～8年の英語を担当。小野中学校から赴任。7年生副担任。美術部。



西谷紀子 先生
7年～9年の理科育児休業から復帰8年生副担任と男子卓球部を担当。



田中紀也 先生
7年～8年の数学高等学校の講師を経て新採用。8年生副担任。陸上競技部。



細田有紀 先生
7年と9年の英語加西中学校から赴任。9年生副担任。サッカー部を担当。



西村千恵子先生
学校事務を担当小野中学校から赴任。



7年 SC によるストレスマネジメントプログラム

～仲間との絆の深まり…見えてきた自主的な動き～

5月には3学年とも大きな学校行事が行われました。普段の学校生活とは異なる「非日常」の環境で、自然や文化に親しんだり、社会の厳しさを体感する機会を持ちました。その中で、友だちの新たな一面を知り、絆を深めることができました。また、将来への志を考えるきっかけにもなりました。そして、計画段階から自分たちの力で取り組み、与えられた役割を果たすことで自尊感情が高まってきました。

7年生 仲間づくり週間 ～飯ごう炊さん体験学習を通して～

7年生は、初めて大きな学年行事に取り組みました。飯ごうでご飯を炊き、鍋でカレーをつくりました。生活班ごとに計画を立て、手順や役割、必要な物（食材・道具等）を話し合いました。一人ひとりが責任を担う活動になりました。火起こしに苦労しながらも美味しいカレーを班員皆で食べることができました。計画どおりにいかない班もあり、四苦八苦する中、みんなでおこげのご飯を食べる一幕もありました。できあがった時には充実感と満足感で笑顔一杯でした。飯盒炊さん以外にも、校歌大会や大縄跳び大会など様々な活動を通し、学級や学年の絆を深めることができた1週間でした。



8年生 トライやる・ウィーク 「どこで学ぶかよりも、何を学ぶのか」

5月22日～26日の5日間、8年生はトライやる・ウィークを行いました。本年度は47か所の事業所にお世話になりました。昨年度7年生の3学期からこの日のために準備を重ねてきました。「どこで学ぶかよりも、何を学ぶのか」をスローガンに掲げ、どの事業所でも挑戦していこう、という高い目的意識を持って臨みました。苦手なことを克服したり、感謝の気持ちの大切さや、「自主」「自律」の難しさを学ぶ機会となりました。そして、学校生活では体験できない非日常＝実社会の厳しさや辛さ、しかしその先にある大きな喜びや達成感を体感することができました。今回学んだことは、11月に予定されている「立志式」や9年生の「進路」学習にとっての大きな糧になることでしょう。



9年生 『大きな輪・つながる愛』 沖縄修学旅行

5月23日から2泊3日で沖縄修学旅行に行きました。一番のねらいは平和学習です。国内で唯一地上戦が行われ、多くの犠牲がはらわれた沖縄を訪れ、平和について深く考える機会となりました。事前に多くの時間をかけて平和学習を行いました。悲惨な沖縄戦を学び、今の平和を未来へつなぐ機会となりました。平和記念公園では平和への想いを込めて「さとうきび畑の歌」を歌い、千羽鶴を奉納しました。2日目のタクシー班別学習では、自分たちで計画したコースの先々で沖縄の方々と出会い、そのやさしさに感動しました。この修学旅行の真価は、非日常の3日間で得た貴重な体験を、これからの日常生活につなげることができるかどうかにかかっています。それぞれの成長が学年・学校全体に広がっていくことを期待しています。



